

# 早期景気観測調査

**【2-3月期 調査結果概要報告書】**

平成26年4月



**甲府商工会議所**

## ◆調査要領

1. 調査の目的： 山梨県内で最も速報性の高い『街角の景況感』を把握する調査として中小企業の明日の経営活動に資する。
2. 調査実施機関： 甲府商工会議所
3. 調査実施時期： 平成26年3月17日(月)～31日(月)
4. 調査対象： 当所会員 159事業所
5. 調査方法： ファクシミリによるアンケート方式
6. 有効回答数： 113
7. 有効回答率： 71.1%
8. 特記事項： 原則、小数点以下第2位で四捨五入

## ◆結果概要

【2－3月期の動き】

# 業況DIは、3期ぶりに悪化。 業種問わず広範に大雪の影響

2－3月期の全業種総合の業況DIは▲22.1と前期から7.6ポイント悪化し、3期ぶりの業況悪化となった。

高止まりの続いていた仕入単価が小幅ながら改善したものの、回復基調にあった売上に落ち込みが見られ、それに伴い採算の状況も悪化している。また、従業員については若干不足感が増しており、金融機関の貸出し姿勢は悪化している。今期は、2月の2度にわたる大雪が、業種を問わず各方面で多大な影響を与えることとなった。

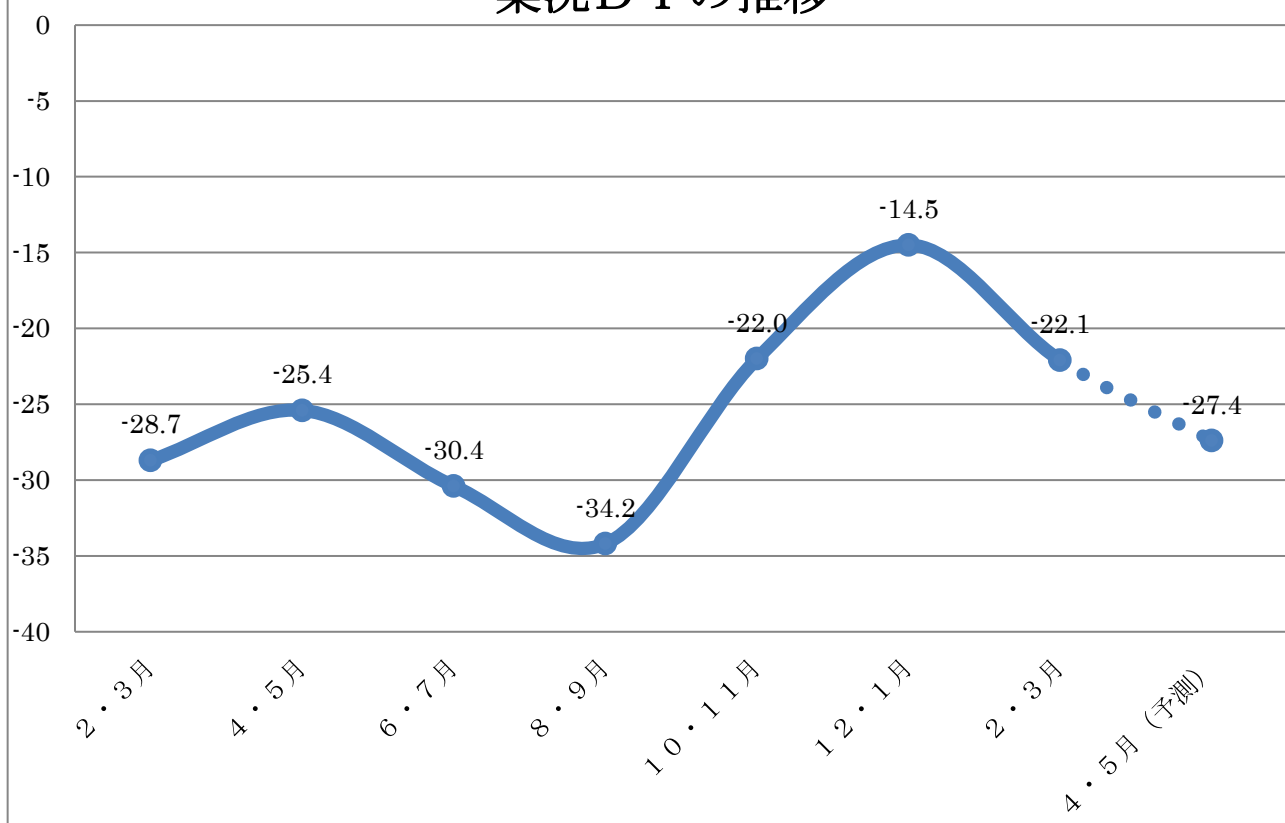
業種別では、製造業、小売業で業況が改善し、卸売業、建設業、サービス業では悪化した。

製造業は、3期連続の業況改善となり、消費税増税前の駆け込み需要が要因の一つとなっている。建設業では、6期ぶりの業況悪化となり、雪による工期の遅れ、人手不足等、不安材料が目立った。卸売業は、4期ぶりの悪化となり、売上の大幅な悪化により、収益環境は依然厳しい。小売業では、3期連続の業況改善となったが、増税前の駆け込み需要もそう多くはなく、4月以降の買い控えを心配する声大きい。サービス業は、大雪による影響をとりわけ大きく受けしており、2月は多数の事業所が売上の悪化を呈した。

先行きに関しては、先行き業況DIが▲27.4（今期比▲5.3ポイント）となっており悪化する見通しである。

一部では、消費税増税前の駆け込み需要による売上増加が見られるが、その一方で、4月以降の反動減を懸念する声が多数挙がっている。また、未だ雪害への対応に追われる事業所もみられ、先行きへの不安感は拡大している。

## 業況D I の推移






## ◆全業種・業種別詳細

### ※ D I 値 ( 景況判断指数 ) について

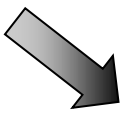



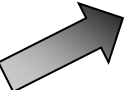


D I 値は、売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。

### ◆指標の見方

前回D I に比べて ( 先行は今回実績値に比べて )		
改善	不変	悪化
		
D I 値	D I 値	D I 値

※仕入単価D I は、仕入単価が下落した場合、「↗」 ( 改善 ) と表示しております。  
 従業員D I は、従業員が不足している場合、「↗」 ( 改善 ) と表示しております。

## ◆全業種総合

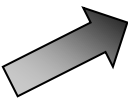
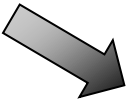
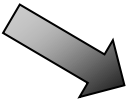
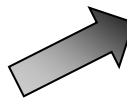
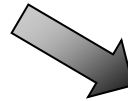
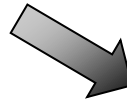
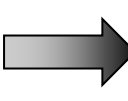
業況	業況 ( 先行 )	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲ 2 2 . 1	▲ 2 7 . 4	▲ 1 3 . 3	▲ 3 1 . 9	▲ 5 4 . 9	1 2 . 4	0 . 9

2－3月期の全業種総合の業況D I は、**▲22. 1** ( 前期比－7. 6ポイント ) となり、3期ぶりに悪化に転じた。また、売上D I ・採算D I についても、3期ぶりに悪化に転じることになった。しかしながら、仕入単価D I は改善に転じ、従業員D I は3期連続での改善となった。金融貸出しD I は、3期ぶりに悪化に転じている。

先行きに関しては、悪化を予測している。

## ◆ 業種別

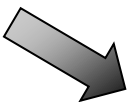
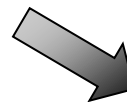
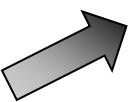

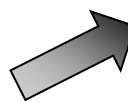
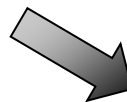
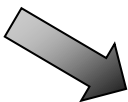
### 製造業

業況	業況 (先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲ 6. 7	▲ 3 6. 7	0. 0	▲ 3. 3	▲ 5 3. 3	3. 3	0. 0

業況D Iは、3期連続の改善となった。売上D Iは2期連続で悪化となったが、その一方で採算D Iは2期連続で改善となっている。また、仕入単価D Iは3期ぶり、従業員D Iは4期ぶりに悪化に転じた。とりわけ、仕入単価D Iの悪化が著しい。金融貸出しD Iは不変となっている。

先行きに関しては、大幅な悪化を予測している。

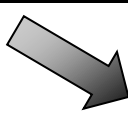
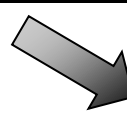
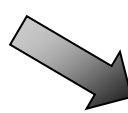
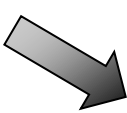
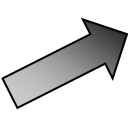
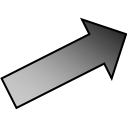
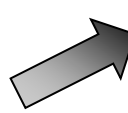
### 建設業

業況	業況 (先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
4. 8	▲ 9. 5	2 3. 8	▲ 1 9. 0	▲ 8 1. 0	2 8. 6	4. 8

業況D Iは6期ぶりに悪化に転じた。売上D I・仕入単価D Iはともに改善に転じているが、その一方で、採算D Iは3期ぶりに悪化に転じており、従業員D I・金融貸出しD Iについても悪化に転じている。

先行きに関しては、悪化を予測している。

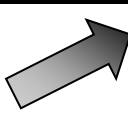
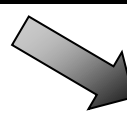
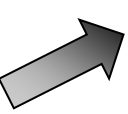
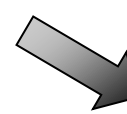
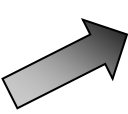
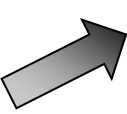
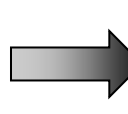
卸売業

業況	業況 (先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲ 2 3. 5	▲ 3 5. 3	▲ 1 1. 8	▲ 4 1. 2	▲ 5 8. 8	1 7. 6	1 1. 8

業況D Iは4期ぶりに悪化に転じた。また、売上D Iは2期連続、採算D Iは3期連続で悪化となった。しかしながら、仕入単価D Iは2期連続で改善となり、従業員D Iは改善に転じている。加えて、金融貸出しD Iも2期連続で改善している。

先行きに関しては、悪化を予測している。

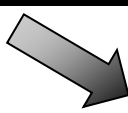
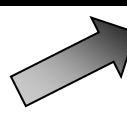
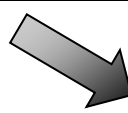
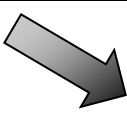
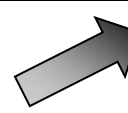
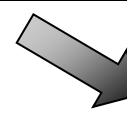
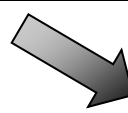
小売業

業況	業況 (先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲ 2 2. 2	▲ 4 0. 7	▲ 3. 7	▲ 2 5. 9	▲ 3 7. 0	1 8. 5	0. 0

業況D Iは3期連続で改善となった。売上D Iについても3期連続で改善しているが、その一方で、採算D Iは3期ぶりに悪化に転じた。仕入単価D I・従業員D Iはともに改善に転じている。金融貸出しD Iは不変となっている。

先行きに関しては、悪化を予測している。

サービス業

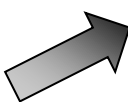
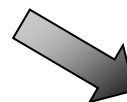
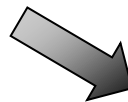
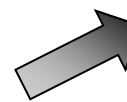


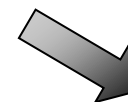
業況	業況 (先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲ 7 7. 8	▲ 5. 6	▲ 9 4. 4	▲ 9 4. 4	▲ 5 0. 0	▲ 5. 6	▲ 1 1. 1

業況D Iは2期連続で悪化となった。また、売上D Iは4期ぶり、採算D Iは3期ぶりに悪化に転じた。売上D I・採算D Iは、ともに大幅な悪化となっている。一方で、仕入単価D Iは改善に転じたが、従業員D Iは2期連続で悪化となり、金融貸出しD Iも悪化に転じている。

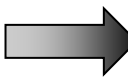
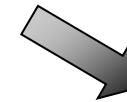



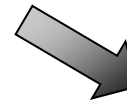

先行きに関しては、大幅な改善を予測している

◆ 業種別詳細

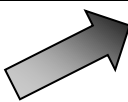
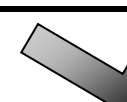
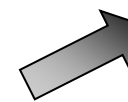
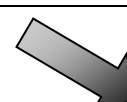

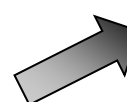
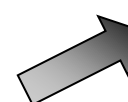
製造業（食品）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						


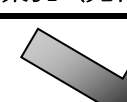
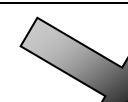
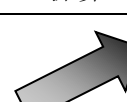
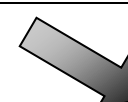
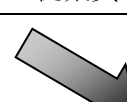
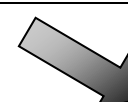
製造業（家具）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						


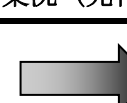
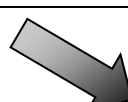
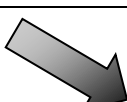
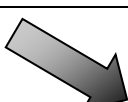
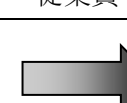
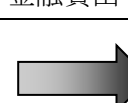
製造業（工業製品）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

製造業（宝飾）

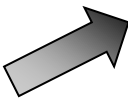
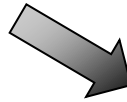
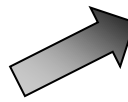
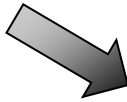
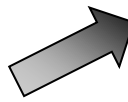
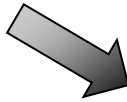
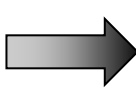
業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

製造業（繊維）


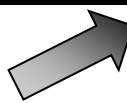
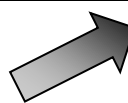


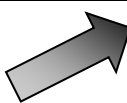
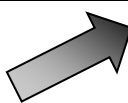
業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						



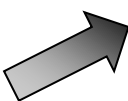
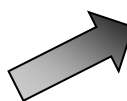
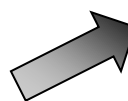

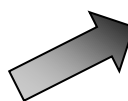
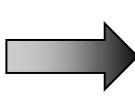
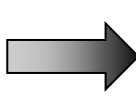
建設業（建築）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

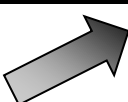


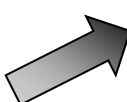
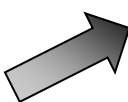
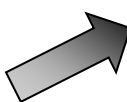
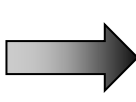
建設業（土木）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

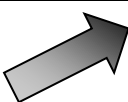
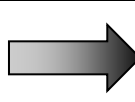
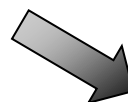
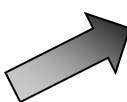
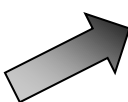
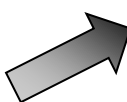
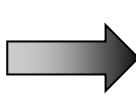
建設業（鉄鋼）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						


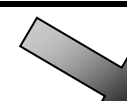
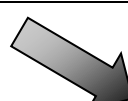
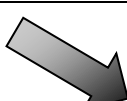
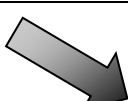
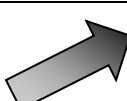
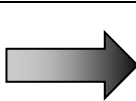
卸売業（食品）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

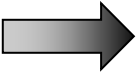
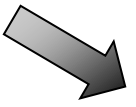
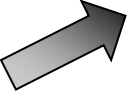
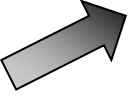
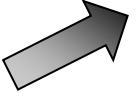
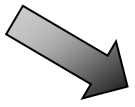
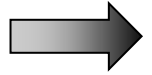
卸売業（繊維）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						







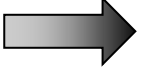
卸売業（その他）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

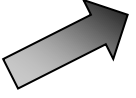

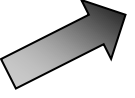
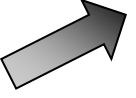
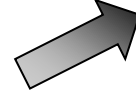
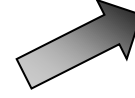
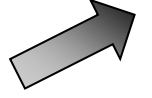
小売業（大型店）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

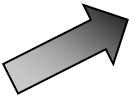
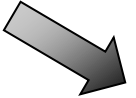
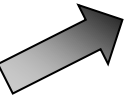
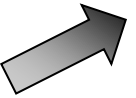
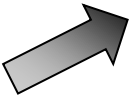
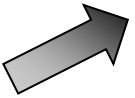
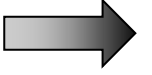
小売業（食料品）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

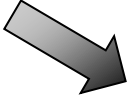

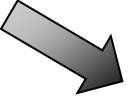
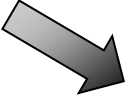
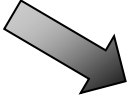
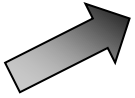

小売業（事務用品）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						


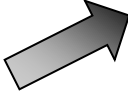
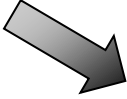

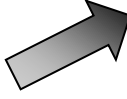
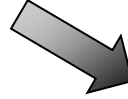

小売業（趣味・日用品）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						


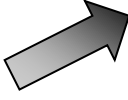




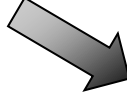
小売業（家電）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

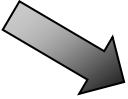
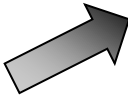


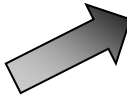
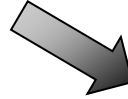

サービス（ホテル・旅館）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

サービス業（観光）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

サービス業（飲食その他）

業況	業況（先行）	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

## ➤ 中小企業の声（現状や直面してる課題）

### 【製造業】

#### 製造業（食品）

- 県外大手メーカーの進出が激しく、地方の中小メーカーは対抗できない。
- 雪害で蔵の倒壊、資材置き場の屋根の崩落等により生産及び出荷が遅れたことが大きく響いた。また、売店の観光バスのキャンセルと一般客の減少により現金収入が大きく減少した。今期、これにより大きく影響を受けることになりそう。
- プライダル、ホテルなど業務筋が3月に入り好調、昨年の30%増。消費税8%対応のプライダルの増加が要因。

#### 製造業（家具）

- 消費税増の駆け込み需要の影響で活況を呈しているが、4月以降の反動を心配している。アベノミクスの成長戦略は、経済界を混乱に導くことになろう。

#### 製造業（工業製品）

- スマホ市場においては、低価格モデルのシェアの急拡大が、世界2大メーカーの高級機種の流れ行き鈍化やデバイス価格の下落圧力の一層の昂進等をもたらし、水晶デバイス業界各社の収益環境は厳しさを増している。
- 消費税増税という部分での影響は全体からすると大きい。製造業はこの景気上昇に乗ってしまおうと、必死に受注確保に励んでいる。県外からの受注が多く、しっかり確保している。
- 消費税が8%に上がる前の駆け込み需要が若干あった。逆にそれに伴う2014年4月以降の買い控えが懸念される。

### 【卸売業】

#### 卸売業（食品）

- 2月の大雪の為、学校給食、ホテル、旅館、レストラン等に影響。売上減少となったが3月は回復した。
- 4月度の消費税率UPの反動が心配。

## 【小 売 業】

### 小売業（食料品）

- ・3月は前年より良かったが、増税の影響が気になる。
- ・2月14日の大雪は、大変困った。客足も減少したが3月の売上で大変助かった。

### 小売業（趣味・日用品）

- ・元々悪い景況の為、これ以上悪くなりようがないというのが本音。人通りは常に閑散としており、自店でお客様を作り出す以外は打つ手なし。
- ・消費税UPによる仮需要が増え、3月までは好調。4月以降が心配。
- ・2月8日及び14日と2週にわたる記録的な大雪による影響で売上減。消費税増税による買い控えも今後あると見込まれる。
- ・雪害、消費税増税等あまり良い材料がない。今後が心配。

### 小売業（家電）

- ・大雪の影響も出ている。

### 小売業（事務用品）

- ・アベノミクス効果、及び消費税増税前の駆け込み需要はまるでなし。

## 【サ ー ビ ス 業】

### サービス業（ホテル、旅館）

- ・雪害が全て。
- ・2月は2回に渡る大雪の為、来客数が非常に少なく、例年にない痛手だった。3月に入ってから、21日の春分の日だけはまあまあだったが、その後はさっぱり。2月の15、16、17日は雪のため交通がストップして動けない人達で忙しかった。

### サービス業（観光）

- ・消費税率8%を4月に控え、買い控えと売上が落ち込むことが予想される。また、雪害の影響が、まだ少なからずある。
- ・2月の大雪により、大幅な減収減益となった。
- ・2月の大雪による売上減が予想をはるかに超えるものだった。単月の落ち込みとしては近年例がない。4月以降税率UPの影響がどう出るか注目。

## サービス業（飲食その他）

- 4月からの消費税の増税で売上の落ち込みを心配。対策を考えている。
- 2月の大雪で営業に影響が出ている。1ヶ月経つが、観光客の人数は前年より4~5割少なくなりそう。
- 2月に2回大雪が降った影響で予約がキャンセルされたり、日延べになったりした。予約に備えて仕入れた食材は、少し豪華な私たちの食事になった。また、ウナギにとって明るいニュースがあった。近年激減していたシラスウナギが豊富との報告。1年後には成鰻となり、仕入が下がると思う。
- 大雪の記録的な被害で2割ほど売上が落ちた。
- 2月の雪害により売上に大きく影響したが、3月以降は前年度並みに推移している。

## 【建設業】

### 建設業（建築）

- 手持ち工事が昨年同時期と大きく違う。
- 売上高の増加に対して、コストが大幅に増加。技術者不足、現場での職人不足。

### 建設業（土木）

- 人手不足、また大雪の為工事の完成が遅れている。
- 資材不足、ダンプやトラック等の注文車両の納車が遅れ、仕事に影響が出ている。先行きは、価格の高騰、人手不足等で不安。
- 技術者、職人、特に大工、左官が不足している。我々の仕事は天候に左右されるため、天候が悪い日が続くと外の作業ができず工期の遅れがあり、時間外労働に重きあり。労働基準法が頭の痛いところ。

### 建設業（鉄鋼）

- 厳しい状況が続く。
- 鉄鉱石価格下落か。大手の価格交渉注視。
- 年度末、消費税がらみ、雪害の修繕等で当面は忙しいが、春から先は未定。

